

# ひろげる つなぐ かえる

2014

3

2014年2月25日発行  
通巻183号



## P1-2 市民活動・NPO月間報告

## P3-4 三重ぐるり～みえの市民活動～

今月のテーマ：まちづくりに関わる団体

- P5 募集のご案内、助成金情報
- P6 クローズアップ協創のヒント集、活動のぞき見隊
- P7 マイNPO物語、NPO・ボランティア私の一冊 ほか

下の模様は SP コードと呼ばれるバーコードで、専用の読取機で音声を聞くことができます。





# 市民活動・NPO月間

## 地域の未来のためにわたしたちができること

### 報告

三重県と特定非営利活動法人みえ NPO ネットワークセンター（みえ県民交流センターの指定管理者）は、NPO法の施行月である12月を「市民活動・NPO月間」と定め、より多くの県民の皆様が市民活動・NPO活動に触れ、参加するきっかけをつくるため、各地の市民活動センターやNPO等にご協力いただき、1カ月間、県内でさまざまな取り組みを行いました。また、平成26年1月11日（土）には、協創シンポジウムと題して、一般財団法人日本総合研究所 理事長の寺島実郎さんをお招きしてシンポジウムを行いました。

簡単ではございますが、その報告をさせていただきます。

12/4

### 桑名 桑名員弁地域円卓会議

特定非営利活動法人 みえきた市民活動センター



いなべ子ども活動支援センターさん、生ごみリサイクル思考の会さんと共催して「桑名員弁地域円卓会議」を行いました。4行政、4社協、3企業、3NPOなどから22人が集まり、「この地域の市民活動が元気であるために」というテーマで意見交換会をしました。それぞれがおかれている状況を活かしたすてきな取り組みの発表がありました。また来年も集まろうということになりました。

12/1

### 四日市 「美し国おこし・三重」四日市地域大縁会 市民活動・NPO月間オープニングイベント

特定非営利活動法人 四日市NPO協会



「美し国おこし・三重」実行委員会が開催する四日市地域大縁会と共催する形で市民活動・NPO月間のオープニングを実施しました。市民活動団体の展示ブース、屋台、持ち寄りバザー、大学生による募金活動、太鼓の演奏、コーラスグループの合唱、子どもたちのダンス、マックスパリュ中部（株）による「黄色いレシートキャンペーン」についての講話などがあり大盛況でした。

12/22

### 鈴鹿 つどい、つながり、そして未来へ⑧

特定非営利活動法人 市民ネットワークすずかのぶどう



つながり実験室と題してワールドカフェ形式の話し合いの場を設けました。「ワールドカフェ」というテーマを模索するための形式にしたところ「ワールドカフェ」って何だろう？という好奇心から、これまで以上のメディアが広報してくださり、多くの方が参加してくださいました。この取り組みで、助け合える関係性を見出していくうえでの手掛かりとなり、絆の再発見または新発見となりました。

12/21

### 名張 クリスマス NPO・ボランティア情報交歓会

特定非営利活動法人 なばりNPOセンター、特定非営利活動法人 みどりの絆



同じ地域で頑張っているNPOやボランティアの交流を目的に行われました。ある種、同窓会的な感じでみなさんの日頃の活動の様子を語り合い、お互いの近況を知り、気付かされることや勇気づけられることにより、自分たちの活動に弾みをつけます。話に花が咲いたのは「防災」についてでした。そのことで一度集まりを持ちましょうということになりました。

12/15

### 津 FANTASYyyRA【白】

特定非営利活動法人 津市NPOサポートセンター



海外製のボードゲームを70種類以上展示し、その内20種類を体験することができるイベントです。ほとんどのゲームは、コミュニケーションをとり工夫をすることで、有利に進めることができるバランスの良いものを選択しました。そのことにより年齢や性別を問わず初対面の人同士が利害の無い関係性を容易につくることができました。またゲームという新たな入り口を設けることで、新しい層に市民活動をPRできました。

12/1~28

### 津 市民活動支援 チャリティーブース

特定非営利活動法人 みえNPOネットワークセンター



期間中、アスト津3階にて、市民活動・NPOに関心をもっていただき、応援していただくために「市民活動チャリティーブース」を設置しました。売上は全額市民活動団体に寄付し活動資金として役立てることをご理解いただき、市民の方から善意で品物を提供いただきました。品物を購入することで寄付につながるので、気軽に参加できる「寄付」の取り組みとして多くの方に関心を持っていただくことができました。

12/4~1/21

### 全域 認定・条例指定を目指す NPO法人のための説明会

三重県男女共同参画・NPO課 NPO班



認定NPO法人や条例指定を目指す法人を対象にした説明会を開催しました。認定NPO法人の認定基準は全国共通ですが、三重県の条例指定制度は県独自の指定基準となっており、その基準により条例指定を受けると認定が受けやすくなるという特徴があります。他のNPO法人と差別化ができ、また、寄付控除の税制優遇制度があるため、寄付による支援が受けやすくなると言われています。

12/2~20

### 明和 おもいきり市民活動

特定非営利活動法人 めいわ市民活動サポートセンター



福祉施設などへの慰問活動のバックアップ強化として、11月~12月にかけて福祉施設を訪問し、慰問活動の希望を伺いました。その後、めいわ市民活動サポートセンターの登録団体や「するする会員」に情報を送りました。その結果、8つの団体と2人の会員の方から申込みがありました。その他にも市民活動に一步踏み出す呼びかけなどを行いました。

12/18

## 松阪 「三重の三方よし」 ネットワーク交流会



特定非営利活動法人 Mブリッジ

ブロガーとして活躍しているイケダハヤト氏をお招きし、講演会と交流会を開催しました。NPOや企業の持続的な経営のためには、コミュニティや市民、消費者からの『共感』がより重要視されてゆくものと考え、ソーシャルメディアをビジネスに活用する方法とそこから生まれる新たなビジネスの可能性について語っていただくとともに、サステナブルな未来に向かっての交流会を実施しました。

12/21

伊勢 チャリティーコンサート  
ミュージックコミュニケーション

いせ市民活動センター

音楽活動をしている団体の活動の場の提供と出演団体の交流と市民活動の啓発を目的に開催しました。団体の方々が、音楽でまちを元気にしたい、みんなの役に立ちたいと練習に励み、本番の一瞬に力を、想いを発揮している姿に誰もが魅了されていました。主催者が改めて市民活動について語らなくても百聞は一見にしかず。今後とも感動的・刺激的な場作りに取り組んでいきたいです。

12/22

熊野 大泊海水浴場清掃  
ボランティア

東紀州コミュニティデザイン、熊野レストレーションほか大泊区(自治会)、学生ボランティア(IVUSA)、地域の市民団体(熊野ストレーション、白夜など)の合同による清掃ボランティアを実施しました。総勢約50人が集まった活動になりました。朝9時に開始して、昼食を挟んで夕方4時までかかって、かなりキレイな状態に戻すことができ、今後も不定期ながら、清掃活動を実施することを確認しました。

12/19

## 松阪 NPOお気軽サロン



松阪市市民活動センター

日々さまざまな活動をしているNPO法人や市民活動団体は、自身の活動は活発でも、団体同士の交流はそんなに頻繁ではありません。そこで気軽に集まっていたりするような「場」として企画しました。この場所を地域の課題等が集まる場所にして、そしてこの場所に集まる方々によって、さまざまな助言や連携が生まれるような「地域が地域を支えるための場」としていくことを目指します。

12/15

## 尾鷲 キタガワマーケット



東紀州コミュニティデザイン

地域で活動している市民団体や事業所が市民と交流することを目的に開催しました。5店舗、2事業所、3団体が出店し、飲食、物品、特産品などの販売がありました。また日替わりコックさんによるランチも出店しました。専門店による手前味噌づくりの教室やクリスマスリース制作教室などもあり、参加者は200人を超えました。

## そのほかにもさまざまな催しや取り組みを行いました!

- ・みえイーパーツ リユース PC 寄贈プログラム
- ・311を忘れないために~これから三重で取り組むこと~
- ・一度はホンキで挑戦してみたい団体のための助成金セミナー
- ・ホンキで寄付を集めて活動を広げたい団体のための寄付セミナー
- ・Hand in Hand! みえの地球市民2013
- ・災害ボランティア支援基金募金活動
- ・NPO月間PRのためのポケットティッシュの配布
- ・NPO月間PRのためののぼりの設置

## 1月11日には「協創シンポジウム」を行いました

## 感謝状贈呈



東日本大震災における被災地支援活動を称え、「特定非営利活動法人 みえ防災市民会議」に三重県知事から檜づくりの感謝状が贈られました。その後、議長の山本康史さんから「これまで」と「これから」の活動についてお話がありました。

寺島実郎氏  
基調講演

「現代におけるNPOの意味 新しい公共への戦略的視点」をテーマに、一般財団法人日本総合研究所 理事長であり多摩大学 学長の寺島実郎さんの基調講演が行われました。海外と日本のNPOの違いや、日本におけるNPOの位置づけと危機感についてお話いただきました。

パネル  
ディスカッション

NPOからは市民社会研究所の松井代表理事、企業からは三重銀総研の筒井代表取締役副社長、行政からは三重県環境生活部の伊藤次長が登壇され、みえNPOネットワークセンター代表理事の服部がコーディネートを務め、それぞれの立場から多様な意見が交わされました。

## 交流会

パネルディスカッション終了後、50人以上の方が集まって、軽食を囲み交流会を行いました。



ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。



三重県内で魅力ある活動を行っている市民活動・ボランティア団体等を県内各地域の市民活動（支援）センター等の協力を得て、ご紹介します。

ハード・ソフトの両面から改善を図り、自分たちの住んでいる地域をより豊かにし、より良い生活を目指す「まちづくり」に関する活動。各地では、地域ならではの資源を活かした多様な取り組みが行われています。まちづくりに関わる団体は・・・？

## 今月のテーマ まちづくりに関わる団体

北勢  
地域

### 北勢線の魅力を探る会

情報提供：特定非営利活動法人 みえきた市民活動センター

軌間762mm、ナローゲージで西桑名-阿下喜間20.4kmを結ぶ三岐鉄道北勢線。平成15年に北勢線が存続することになり、自分たちにも何かできることと、半年に一度の沿線ウォーク「北勢線の魅力を探る」を開催しています。北勢線の沿線には昔からの暮らし方や、叙情豊かな風景が残っています。地域の小さいけれどキラリと光る宝物を知ってもらい、自分たちの住むまちを誇りに思い、好きになってくれるきっかけになればいいと思っています。

この4月6日には、北勢線開業100周年記念集会和、桑名メディアライブで開催します。

**ひとことPR!** ナローゲージの北勢線に乗って、沿線のキラリと光る魅力ある宝物をみんなで見つけましょう



✉ j-kondo@cty-net.ne.jp

北勢  
地域

### 東海道日永郷土資料館

情報提供：四日市市なやプラザ

平成25年11月3日、四日市市日永地区の東海道沿い、「日永の追分」にほど近い泊町に「東海道日永郷土資料館」を開館させました。

この資料館は、郷土の歴史・民俗・文化を学んでいただくとともに、後世に継承していくため、日永郷土史研究会を中心に準備委員会を組織し、土蔵付きの商家の建物をお借りして整備を進めてきたものです。

館内には、「日永足袋」「日永うちわ」をはじめ、地域に残る歴史・民俗・文化・街道（東海道・参宮道）などに関わるさまざまな資料を、古代から昭和30年代まで時代別、テーマごとに展示しています。

**ひとことPR!** 1982年発足以来続けてきた歴史・民俗・文化の調査研究の成果として、悲願の資料館を開館させました。



四日市市泊町13-13

☎ 059-346-0467, 携帯 080-5130-3867 (島田館長)

北勢  
地域

### 鈴鹿カルチャーステーション

情報提供：鈴鹿 NPO サポートセンター

「こんな街に住みたい」それを実現していくキッカケの場です。誰もが気軽に立ち寄り憩える「街の縁側」としての、コミュニティカフェ、アートギャラリー、レンタルスペース等。子どもも大人も自分を磨き、それぞれの持ち味や特技を活かす「街の学び舎」としての、各種講座、ワークショップ、文化教室。子々孫々に豊かさをもたらす「街のエコステーション」として、シニア有志が展開する「はたけ公園」「すずかの里山」などの自然・農体験フィールド。老若男女のさまざまな出会いが生まれ、互いの知恵や能力を寄せ合って、誰もが住みよい、快適な街づくりが進むよう活動しています。

太陽光ワークショップの  
-コマより



**ひとことPR!** 「街の縁側学び舎エコステーション」人々が行き交い、親しさと繋がる新しい社会の拠点作り、愉しく面白く進行中!

☎ & FAX 059-389-6603  
✉ scsoffice@scs-3.org

伊賀  
地域

### 名張セカンドチャンス

情報提供：特定非営利活動法人 なばりNPOセンター

伊賀・名張を動物に優しい街にしたいと活動しています。行政に保護された犬猫、迷い犬、捨て猫など、不幸な犬猫たちに新しい飼い主を探し幸せになってもらう為、日夜奔走しています。また、現在ペットを飼っている方やこれから飼おうと考えておられる方々への啓蒙活動にも力を入れたいと思っています。1匹でも多くの犬猫をレスキューする為、一時預かりをしてくださる方も募集中です。動物を通じて、行政の担当者、預りさん、新しい飼い主さん、ご支援くださる方々とのご縁を感じ、この優しさの輪が街全体に広がっていくこと願っています。

当団体のロゴマークです。



**ひとことPR!** 動物に優しい街は人にも優しい。伊賀・名張を優しさ溢れる街にしませんか?

✉ nabari\_2nd\_chance@yahoo.co.jp

## 中勢 地域

### 名松線を元気にする会

情報提供：津市市民活動センター

過疎化が深刻な津市美杉町への来訪者（交流人口）や名松線の利用者の増加をめざして、伊勢本街道やSL 給水塔の歴史的・文化的価値をPR するなど、名松線および美杉地域の魅力づくりにつながる各種事業に取り組み、地域活性化をめざします。



ひとこと PR!

名松線に乗って、新たな発見!

2013年9月22日に開催された「伊勢本街道奥津宿の陣」で給水塔前でのぶっ飛びシーンです。

✉ kiha75@ztv.ne.jp  
http://meishousen.org/

## 中勢 地域

### ミズ・ネットワーク松阪

情報提供：松阪市市民活動センター

松阪駅前の7つの商店街の女将さんたちが、商店街の垣根を越えてネットワークを作り、街を盛り上げようと活動しています。かつて松阪がにぎわった「楽市楽座」を復活させよう、と平成11年に結成。中心市街地の活性化に向けて、松阪ならではの文化や歴史を取り入れ、さまざまな取り組みを行っています。商店街の空き店舗を活用したおもてなし処「鈴の音」では、お茶のふるまいや観光案内、体験講座などを実施。毎年、2月に「松阪まちなかお雛さま祭り」、5月には「松阪撫子どんな花?祭り」など季節に合わせたおもてなしのイベントも主催し、女性の視点で街の活性化や全国への情報発信に取り組んでいます。



ひとこと PR!

3/3まで「松阪まちなかお雛さま祭り」を開催中です。中心市街地の約100カ所にひな人形が飾られます。ぜひお越しください!

☎ 0598-21-0138  
(代表・岡さん)

## 南勢 地域

### 外宮参道発展会

情報提供：いせ市民活動センター

「私たちの宝は外宮さん」であり、その外宮にふさわしいまちにしたい、また外宮をより多くの方に知っていただき、親しみを持っていただくように微力ながら活動しています。外宮で毎日行われる「日別朝夕大御饗祭」に対して毎日献灯を掲げたり、花や草木の手入れ、拠点である「伊勢 菊一」での観光案内、地元の子どもたちに外宮のことを知ってもらう「外宮さんちびっこ博士クラブ」、着物で御神楽をあげる「外宮さん参り」、祝日以外に神宮の重要なおまつり時にも国旗掲揚など、小さなことばかりですが、どれも継続事業となっています。



ひとこと PR!

経済産業省の今年度「がんばる商店街3の選」に選ばれました。この3年で会員数が1.5倍になりました。

☎ 0596-28-4933 (伊勢 菊一)

## 南勢 地域

### 国府地区まちづくり協議会

情報提供：志摩市民活動通信 sanpo

かつて「嫁の天国」と言われ脚光を浴びた志摩市阿児町国府地区。美しい塙垣と隠居慣行、築100年の家並みが並ぶこの地のまちづくりの歴史は古く、天正年間(1573-1592)に僧・道念が点在していた村を一カ所に集めて条里制を模し、住居を約1反歩の方形にして、砂防・防風のために塙垣を奨励、隠居制度を全戸で実行させたといわれます。国府地区まちづくり協議会は、時代とともに失われつつある景観や伝統を、新たな視点や取り組みで守り育てようと取り組んでいます。



ひとこと PR!

美しい町並みを是非見に来て下さい。

志摩市阿児町国府自治会

塙垣の手入れも助け合いで

## 東紀州 地域

### 「あつまろらい」 (志原川の河川環境を考える団体)

情報提供：東紀州コミュニティデザイン

私たちの会「あつまろらい」は志原川の河川環境を保全することで、人と自然との共生の志原川を目指しています。会則は、地域の宝物とする志原川で、シジミ貝やその他のさまざまな生きものが棲息できる環境を創り出す事を目的として努力しています。目的のために、毎年、春と秋に行う河川沿岸のゴミ拾いを行って20年余りとなります。また、川の生きもの調査も年1回ずつと続けています。その他には、これも毎年、春と秋の2回、志原川の自然の良さを知ってもらおうと「舟下り」を行っています。

ひとこと PR!

最終的には人々の幸福につながるような、河川環境の保全が目的だと考えています。

世話人代表 清水 鎮一  
三重県南牟婁郡御浜町志原 1955-5  
☎ & FAX 05979-2-1957



写真のような河川環境を理想としています。

4月号のテーマは

こどもに関わる団体

です。



# 募集とご案内

## 「第22回北勢線の魅力を探る…蓮花寺から北別所に息づく里山を歩く」 「北勢線開業百周年記念集会」

日時 4月6日(日) 8:40～16:30

①第22回北勢線の魅力を探る 8:40～13:20

・北勢線在良駅～西桑名駅までを辿る散策(約10km)  
在良駅(8:40集合)～宇賀神社～蓮花寺～白山神社～  
鉄塔のみち～慈航寺～西方寺～高塚第三公園(昼食:弁当は  
各自持参)～聖衆寺～くわなメディアライブ(13:20解散)

②北勢線開業百周年記念集会 14:00～16:30

会場:くわなメディアライブ

・DVD上映「ローカル線の魅力…三岐鉄道 北勢線」  
・スライドによる北勢線の歴史紹介  
・参加者による北勢線活性化のためのアイデア発表、意見交換

参加費 ①300円(小学生以下100円) ②無料 ※申込み不要

問合せ先 北勢線の魅力を探る会 Tel 080-3073-3313(近藤)

✉ j-kondo@cty-net.ne.jp

HP <http://blog.canpan.info/hokuseisenn>

## 第53回 日本笑い学会 三重支部笑例会

1. 「笑い与健康」 淵田 科 先生 日本笑い学会 三重支部長

2. 「日本笑い学会の歩み(そのⅢ)」

・日本笑い学会15周年記念「笑いの世紀」の刊行を  
めぐって 井上 宏 先生 日本笑い学会 初代会長

3. 「笑いとお茶と忍術と」 村井 元治 先生 むらい萬香園店主

日時 3月8日(土) 14:00～16:00

場所 ハイピア伊賀 多目的大研修室(伊賀上野)

参加費 800円 ※申込み不要

問合せ先 日本笑い学会 三重支部  
Tel & Fax 059-232-6409(中村)

✉ waraigakkaimie@gmail.com

## ～英国赤十字社発～“治療力のある介護” セラピューティック・ケア 実技付きミニ講座

セラピューティック・ケアは、器具や薬剤を使用せず両手のぬくもりだけで心を伝える、誰でも施術できるケアです。認知症やターミナル期の介護に活用されています。

日時 3月15日(土) 13:30～16:00

場所 アストプラザ 研修室(アスト津) ※参加費:1,000円

応募締切 3月5日(水)

問合せ先 (特活) 日本セラピューティック・ケア協会

Tel & Fax 059-227-3569(三重地区担当 塚原)

✉ happytotorolove350710@yahoo.co.jp

HP <http://therapy-care.net/>

## 住民同士がささえあう 絆づくりのヒントとは?

地域では、高齢者の孤立化や子育てに悩むお母さん、また、ニートや引きこもり等、多様な課題を抱えています。他方、これらの地域課題に「ほっとけない!」と意欲を燃やすNPO等の市民活動に県民から大きな期待が寄せられています。今回は「住民同士がささえあう」可能性について、その魅力を参加者で探ります。

講師 金 憲裕さん(特活) 市民社会研究所 副代表理事

日時 3月7日(金) 10:00～11:30

場所 みえ県民交流センター ミーティングルーム  
(アスト津3階:津駅東口隣接ビル)

対象 NPOや地域活動および本テーマに関心のある方

募集人数 30名 ※参加費無料

応募方法 氏名・所属・電話(Fax)番号・メールアドレスを明記し、E-mail、Tel、Faxにて申込み。

主催 (特活) みえNPOネットワークセンター

共催 四日市なやプラザ運営委員会

問合せ先 みえ市民活動ボランティアセンター  
Tel 059-222-5995 Fax 059-222-5971

✉ center@mienpo.net

HP <http://www.mienpo.net/center/>

～里山の魅力を発信し、里山でつながる3日間～

## 第6回 青年里山フォーラム

自然、里山、エネルギーに興味のある若者、集まれ!  
里山の可能性を感じ、新たな視点を見つけませんか?

日時 3月21日(金)～3月23日(日)

※3月21日 9:30 近鉄赤目駅改札口前集合

場所 赤目の里山(三重県名張市) 3月21日

バスエクスカーション・北陸(金沢市) 3月22～23日

対象 18歳以上の健康な男女(障がい者も歓迎)

里山、震災、森林、景観、環境教育などに興味をお持ちの方

参加費 学生15,000円、社会人18,000円

(食費・宿泊費・バスエクスカーション費用含む)

募集人数 60名 ※先着順

問合せ先 (特活) 赤目の里山を育てる会 内  
青年里山フォーラム2014 in 赤目の森 事務局  
Tel 0595-64-0051 Fax 0595-63-4314

✉ youth@akame-satoyama.org

HP <http://akame-satoyama.org/youth/>

協力 (特活) 39アース、(特活) きんたろう倶楽部

※里山入門講座&前夜祭(任意参加)

3月20日(木) 参加費2,000円

## 助成金情報

助成金情報は、弊センターホームページでも多数ご紹介しております。

HP <http://www.mienpo.net/center/>

- ・タカラ・ハーモニストファンド 平成26年度助成事業募集(分野:環境保全) 3月31日(月) 必着
- ・NHK厚生文化事業団 第26回 地域福祉を支援する「わかば基金」 3月31日(月) 必着
- ・区画整理促進機構 平成26年度「街なか再生助成金」公募 3月31日(月) 当日消印有効
- ・連合・愛のキャンパ [中央助成] / [地域助成] (分野:災害、医療・福祉、子ども、人権・平和他) 3月31日(月) 当日消印有効
- ・自然保護ボランティアファンド 平成26年度活動助成 4月4日(金) 必着

# クローズアップ

## 協創のヒント集

県民が力を合わせることによって、地域社会で「今までできなかったことができるようになる」ために大切なヒントを毎月ご紹介いたします。

### ヒント9 物で支援する

#### 【ヒント9】

市民活動団体は十分な財源がないという課題があります。これを補うものとして、市民活動に必要な物的資源が市民から提供されることは大変重要です。

市民活動に必要な物的資源には、オフィスで使用する机・書庫などの家具類、文房具、IT機器などの動産と、事務所や遊休農地などの不動産があります。家庭や事業所などに眠っている品を、市民活動団体に無料もしくは安価に提供する活動は、一部で始まっているものの、総合的なシステムはほとんどないのが現状です。また、独自の事務所や活動場所が持てずにいる団体も多いのですが、遊休施設を安価に提供するシステムにはほとんど取り組まれていません。

市民活動を発展させるために、市民が市民活動に対してこれらの物的資源を提供する、「モノによる共助のシステム」を整備することが求められます。

#### 【ヒント9の事例】

- ①中古パソコンをNPOに配布する「リユースPC寄贈プログラム」(全県) **実施主体** みえイーパーツリユースPC寄贈プログラム実行委員会
- ②使われていない資源を市民活動へマッチング「モノバンク」(四日市市) **実施主体** 一般財団法人ささえあいのまち創造基金(NPO)
- ③自家用車で地域の高齢者を運ぶ「過疎地有償運送」(熊野市) **実施主体** 特定非営利活動法人のってこらい(NPO)
- ④切り落とし肉をNPOに提供「来夢 miniyaki 餃子」(四日市市) **実施主体** 特定非営利活動法人呼夢・フレンズ(NPO)

引用：「夢をかたちにするまちづくり～新しい公共」のヒント集～(三重県・新しい公共円卓会議/2013年3月発行)

## 活動のぞき見際 Vol.8

NPOの活動、団体のサポートなどのNPOに関わりのある活動ってどんなことをしているのでしょうか?その活動現場で活躍するスタッフのある日の一日を紹介します。

今回は、日本およびポリビアの文化の違いを超えて、ポリビア人が日本社会に順応できるように相談・支援を行う目的で設立された特定非営利活動法人 日本ポリビア人協会の代表理事である山田ロサリオさんに密着しました。日本に暮らすポリビア人のネットワーク化を図り、ポリビア人と日本人が共生できる社会を目指し活動されています。主な活動としては、生活に関する相談窓口、コミュニティの向上を図るための日本語教室、ポリビアの文化を伝えていくためのイベントの開催などを行っています。

HP <http://www.arbj-info.net/> 連絡先 090-7916-6410

特定非営利活動法人 日本ポリビア人協会

理事長

山田 ロサリオさん

ポリビア出身。三重県在住。夫の仕事の関係で1989年に奈良県、2013年に三重県へ移住。ポリビア人の労働問題の通訳として関わったことがきっかけで、何かできないかと団体を設立。現在は日本語教室に力を入れている。今年はポリビア日本通商条約締結100周年となるので、イベント等を企画。



#### 11:00 事務作業、メールチェック



メールチェックや事務作業、を行います。

#### 14:00 講演会



県内外で講師としてお話することもあります。

#### イベント等の会議

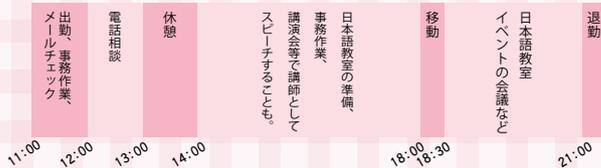


日本語教室のない日は、イベントに向けた会議をすることもあります。



#### 18:30 日本語教室

ポリビア人のコミュニティの向上のため日本語教室を開催しています。



#### 【情報を提供していただく皆様へ】

掲載希望の際は、ホームページからフォーマットをダウンロードしていただき、E-mailまたはFaxにて以下の要領でお送りください。

- (1) フォーマットに必要事項を入力の上、毎月10日までにお願いします。
- (2) E-mailは件名に「市民活動・ボランティアニュースへの掲載希望」と明記してください。

#### ホームページ 原稿用 フォーマットダウンロード手順

トップページから「みえ市民活動・ボランティアニュース」のボタンをクリック。「イベント情報投稿」「募集情報投稿」の2種類がありますので、掲載内容によってお選びください。「申し込みフォーム」をクリック後、出力していただくか、データをパソコンに保存してお使いください。

<http://www.mienpo.net/center/>

E-mail center@mienpo.net Fax 059-222-5971

## みえぎんNPOローン

好評取扱中

委託金、助成金等の受け取りまでの「つなぎ資金」として最高1,000万円まで無担保でご融資!

対象:三重銀行の三重県下営業エリア内に主たる事務所を有するNPO法人

※ただし、当行所定の審査の結果、ご希望に添えないことがあります。

“地域とともに みなさまとともに”

詳しくはTEL.059-354-7130(審査部)まで  
URL: <http://www.miebank.co.jp>



三重銀行



特定非営利活動法人 アイパートナー 点字講師 **宮本治子さん** (いなべ市在住)

プロフィール

岐阜県出身。15歳から三重県在住。17歳の時日赤点字奉仕団で点字を学ぶ。昭和60年に通信制の高校に入学、平成元年に三重短期大学法経科第二部に入学。平成8年厚生省委託視覚障害者歩行訓練士の資格を取得。



アスト津での点字教室は、平成 15 年 4 月「REVI ネット三重」の事業として始まり、平成 19 年から NPO 法人アイパートナーに引き継がれ、現在 10 名程の中途失明の方が触読を学んでいます。

触読のための点字教室では、その日学んだ部分は必ず宿題として写し書き（左手で読んで右手で点字を写す）をしなければなりません。どれだけ真面目に取り組めるかが上達の鍵です。長く苦しい基礎編を克服すると、物語を読む楽しさも味わえます。川島隆太さんの「脳を鍛える大人の音読ドリル」の名作や今は渡辺和子さんの「置かれた場所で咲きなさい」の講話集をテキストとして楽しんでいきます。

三重県点字図書館が民営化に移行する際に職員となり、勉強して点字指導員の資格を取得しました。在職中に視覚障がい者の方が、湯の山線のホームで電車に接触して亡くなる事故があったことをきっかけに、歩行訓練士になろうと思いました。当時三重県には歩行訓練士がいなかったため、必要性を感じ 50 代の時に大阪の『日本ライトハウス』で半年間学び資格試験に挑みました。

17 歳から学んだ点字は、自分に与えられた仕事だと思っています。点字はフランスから始まり、日本に明治 23 年頃に伝わり、その歴史も素晴らしいものなので、ひとりでも多くの方に知ってもらって、読めるようになって欲しいと願っています。



NPO・ボランティア・私の一冊

みえ県民交流センターの図書・資料コーナー等から、スタッフがおすすめる NPO やボランティアに関するさまざまな書籍類をご紹介します。



コミュニティ再生のための「地域自治のしくみと実践」

学芸出版社  
中川 幾郎  
2011 年 7 月

主に小学校区を単位とした「地域自治システム」について、一般的にわかりやすく紹介された書籍です。自治会・町内会等の「地縁型」組織と NPO や社会福祉協議会等の「テーマ型」組織が一つとなり、「地域自治組織」として地域が抱える課題の解決への動きが出てきていると言われていています。その転機となったのは、阪神・淡路大震災での地元等の取り組みから始まり、「地域自治組織」へと展開されてきたことであると著者は言います。かねてより自治会・町内会等の「地縁型」組織の形骸化が言われており、一方で参加率の低下が顕著になるなど崩壊の兆しが見え始めました。本書は、そのような危機意識のもとに、「地域自治」をめぐる動きの全体を、各地での実践経験と観察、分析力を持った方々が、コミュニティ政策と NPO の展開から「地域分権」「地域自治」に至る流れの経緯や、各地域での代表的事例を紹介しており、地域コミュニティの運営に役立つ一冊です。(富田)

認証した特定非営利活動法人

(2014 年 1 月 10 日～2014 年 2 月 9 日認証分)

- ①法人名 ②主たる事務所の所在地 ③活動分野
- ④認証年月日 ⑤代表者

- ①特定非営利活動法人  
大杉谷さいこうプロジェクト
- ②多気郡大台町松原 500 番地
- ③社会教育、まちづくり、観光の振興、農山漁村・中山間地域、学術、環境、男女、子ども、経済活動、職業能力、その他
- ④2014 年 1 月 22 日
- ⑤理事長 中村 賀代



転載を希望の場合は必ず「みえ県民交流センター指定管理者：みえ NPO ネットワークセンター」に連絡してください。

みえ市民活動・ボランティアニュースはこちらにあります。

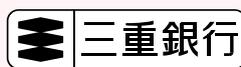
【地域の市民活動センター等】(津 市)みえ市民活動ボランティアセンター/津市民活動センター/三重大学/看護大学/三重短期大学/高田短期大学 (桑名市)桑名市民活動センター (いなべ市)いなべ市民活動センター (東員町)とういんボランティア市民活動支援センター (四日市市)四日市市民活動センター/四日市大学 (亀山市)亀山市民協働センター (鈴鹿市)市民ネットワークすずかのぶどう/鈴鹿国際大学/鈴鹿医療科学大学 (松阪市)松阪市民活動センター (伊勢市)いせ市民活動センター/皇學館大学 (志摩市)阿児アリーナ/横山ビジターセンター (名張市)名張市民活動支援センター/エコリゾート赤目の森/名張市立図書館/名張青年会議所/名張市総合福祉センター (伊賀市)伊賀市民活動支援センター/伊賀市立図書館/伊賀青年会議所 (尾鷲市)東紀州コミュニティデザイン (明和町)めいわ市民活動サポートセンター (南伊勢町)南伊勢町町民文化会館 (紀宝町)紀宝町ボランティア市民活動センター

【地域の社会福祉協議会】県内の市町社会福祉協議会  
【金融機関・企業等】百五銀行各店/第三銀行各店/三重銀行各店/東海労働金庫各店/県下JAバンク各店/メディカル光各調剤薬局

【行政機関等】三重県庁県民ホール/三重県地域機関(地域防災総合事務所(桑名、四日市、鈴鹿、津、松阪、伊賀) 地域活性化局(南勢志摩、紀北、紀南)/三重県栄町庁舎(情報公開窓口)/三重県総合医療センター/三重県立一志病院/三重県立志摩病院/三重県立こころの医療センター/三重県立こころの健康センター/斎宮歴史博物館/三重県立博物館/三重県立図書館/三重県生涯学習センター/三重県男女共同参画センター「フレンドみえ」/三重県人権センター/三重県身体障害者総合福祉センター/三重県環境学習情報センター/三重県鳥羽パート情報センター/三重県立熊野古道センター/各市役場/各市町中央公民館など

協賛

みえ市民活動・ボランティアニュース発行にあたり、協賛をいただいております。



環境にやさしい植物油インキを使用しています。